

## ピンクシャツデー企画

# おとこ こ 男の娘 大島薫さんによるトークショー in YMCA 学院高校



「～性・家族・恋愛・仕事について語っちゃいます！～」

日時：2019年2月23日（土）  
14：00-16：00（13：30 開場）

会場：YMCA 学院高校 2 F  
大阪市天王寺区生玉寺町 1-3  
（大阪メトロ 四天王寺前夕陽ヶ丘駅か谷町九丁目から徒歩6分）

定員 50 名 参加費 500 円（高校生以下 200 円）

申込み・お問い合わせ：[takeno-hana@osakaymca.org](mailto:takeno-hana@osakaymca.org)

▶申込QRコードは裏面にあります。

主催・企画・運営：YMCA 学院高等学校

本企画はみなさまの参加費と寄付金で開催します。  
趣旨にご理解いただき、ご協力お願い申し上げます。  
ご寄付は YMCA 学院高校窓口が振込でお願いします。  
寄付金は税制優遇の対象になります。

三菱 UFJ 銀行（店番：0005）  
大阪為替集中支店（支店番号：108）  
普通預金 口座番号：0230020  
名義：公益財団法人 大阪 YMCA  
刀がナ：ザイ）オオサカワイエムシーエー

\* 振込の際、振込者の氏名の前に「OK」を付けてください（指定献金とわかるため。）

## ピンクシャツデーとは

2007年、カナダの学生2人から始まったいじめ反対運動です。ある日、ピンクのポロシャツを着て登校した少年が「ホモセクシャルだ」といじめられました。それを聞いた先輩2人が50枚のピンクシャツを購入、インターネットで「明日、一緒に学校でピンクのシャツを着よう」と呼びかけました。翌日学校では呼びかけに賛同した数百名の生徒がピンクのシャツや小物を身に着けて登校。学校中がピンク色に染まり、いじめが自然となくなったそうです。このエピソードはSNS等で世界中に広まり、今では70ヶ国以上でいじめに反対する活動が行われています。カナダで最初にこの出来事があった日が、2月の最終水曜日でした。それ以降、2月の最終水曜日に私たちもいじめについて考え、いじめられている人と連帯する思いを表す1日としています。

### ♡大島薫さんトークショー♡

日本ではまだまだ性的マイノリティへの理解が浅く、個人的・社会的レベルにおいて、当事者たちを受け入れていない現実があります。大島薫さんはセクシャルマイノリティについてのカテゴリーの無意味さについて述べています。特にLGBTのくくりから距離を置いていることについては本人も伝えたいことがあるということで必見です。今回、大島薫さんを招き、彼のインタビューを通して、その体験や思いを知り、トークショー参加者が共生社会を目指して行動できることを目的としています。

#### 《大島薫さん プロフィール》

フリーで活動されているタレント。現在はタレント・文筆家としてテレビなどに出演している。大阪、東京などが活動拠点である。

コミックエッセイ「男<sup>オトコ</sup>の娘<sup>メウメ</sup>どうしの恋愛中」を一般書店で発売中。

昨年ピンクシャツデートークショー出演の ENVii GABRIELLA（エンヴィイ・ガブリエラ）とも交流があり、彼らが配信する動画にも出演している。

細分化されつつある性のカテゴリーの現状について、「垣根がなくなってだんだんフラットになっていくのではないか」「後になってカテゴライズの無意味さに気付くのであれば、最初から『どんなカテゴリーかじゃなくて、結局その人自身がどうかってことだよな』と考えることのできる世の中になれば良い」という考えを持っている。

申込QRコードはこちら



#YMCAPINK

